

ひとりは
万人のために
万人は
ひとりのために

いわざくら

医療生協さいたま
横瀬支部
機関紙編集委員会

ウォーキング情報

- 三月の予定
- 参加：参加できる方は、三月二十日までにお近くの運営委員までご連絡ください。
- 費用：自己負担五百円
- 内容：・今年度の活動をふりかえり、成果や見直すべきことを確認し、次年度に活かす。
・役員改選など。
- いつ：三月二十二日（第四水曜日）十時半～十二時
どこで：あじ岬（町内）
協で負担します
- 受付は9時50分より開始
- テーマ：よこぜ歴史ウォーキング
- コース：根古屋周辺
- 集合：うららかよこぜミュージックガーデン
- 服装・持ち物など：
・運動できる服装
・汗ふきタオル
・歩きやすい靴
- *コースは都合により、変更することがあります。
*雨天の場合は総合福祉センターでの、体操を予定しています。



「食」は健康を保つための基本

ポイント2 「塩分を控える」

医食同源

「医食同源」とは生命を養い健康を保つためには、「病気を治す」事とともに「健康的な食事」をとることも同質。ということ。

減塩でも「おいしい」と言われる調理コツ！

市販の加工食品には、塩分の多いものがあるので要注意。味付けにひと手間加えて工夫し、「すこしお生活」を始めましょう。

減塩調理のための 6つのカギ

① 減塩の調味料

商品により異なるが、20～50% 塩分が少ない

④ 酸味で引き立てる

酸味でメリハリをつけ、薄味でも美味しく感じる。

② 旨味をきかせる

出汁や素材の旨味をきかせて減塩でも満足できる

⑤ 香辛料でアクセント

スパイスやハーブや辛味などが味をひきしめる。

③ 味付けは表面に

表面の味を舌が感じる。少量の調味料を表面につける。

⑥ 油のコクをプラス

少量でも満足度アップ。ゴマやナッツなどもOK。

一日に摂取する塩分は **6g未満が目標**

食品や調味料に含まれる「見えない塩分」にも注意しよう！

「食べる」ことは生きることの基本です。

食材選びから排出まで、「食べる」にかかわることは、生活のあらゆる場面で出てきます。

日々何気なく過ごしている「食の場面」に、意識的にかかわることで健康的に過ごすこともできます。

2面の主な記事

*第71回

「いわざくら」パズル・答

*おいしく食べて健康に

・豆を使った料理

*今月の植物

・しゅんらん

*無料健康チェック

横瀬支部総会のお知らせ

日差しも日々柔らかくなり、山々を見ると、こころなしか木々の芽吹きの気配が感じられる季節になりました。横瀬支部恒例の総会の時期を迎えてます。左記のような要領で、支部総会を実施します。多くの皆さんにご参加いただきますよう、お知らせする次第です。

記

いつ：三月二十二日（第四水曜日）十時半～十二時

どこで：あじ岬（町内）

費用：自己負担五百円

（二千円の昼食を用意しています。不足分は生協で負担します）

内容：・今年度の活動をふりかえり、成果や見直すべきことを確認し、次年度に活かす。

・役員改選など。

参加：参加できる方は、三月二十日までにお近くの運営委員までご連絡ください。

以上

*当誌「いわざくら」は横瀬支部の組合員さんを対象にした広報誌です。従って他の支部には原則として配布されていません。

第71回いわざくらパズル・答



雨天中止
のついでにご参加ください。
お友達を誘つて、またはお買いもの
直接受場へお越しください。
健康チェックを受けたい方は、
・介護相談、健診相談など。
脂肪、内臓脂肪など。
午後三時～四時
三月二十七日（第四月曜日）
会場
内容
日時
十一月～二月までお休みして
いた「無料健康チェック」で
すが、三月から再開します。

★水煮大豆とジャコの煮もの

材料と作り方（4人分）

- 鍋に水煮大豆一缶（300g）を汁ごと入れ、煮汁がヒタヒタくらいに水を足し、中火で4～5分煮る。
- ジャコ50gと生姜1/2かけを千切りにして加え、砂糖大匙2.5、ミリン大匙2、薄口しょうゆと濃い口しょうゆ各大匙1の順に加えて4～5分煮て冷ます。
- 再度火にかけ煮汁がなくなるまで煎り付ける。

*水煮大豆を使うことで手軽。

★白いんげんと杏子の煮もの

材料と作り方（4人分）

- 白いんげん200gは水3カップに塩小匙1/2を加えて戻す。
- 戻し汁ごと火にかけ、灰汁を取りながら中火～弱火で、豆が柔らかくなるまで煮る。途中2～3回さし水をする。
- 煮汁をヒタヒタにして、砂糖1カップと干し杏子100gを加え弱火で20分煮る。
- 煮汁ごと冷まし冷蔵庫で保存する。

*干し杏子の酸味がほんのりとしておいしい。



さて、今回の正解は「卒業式」でした。多数のご応募に感謝いたします。条件を備えて正解した一名に、図書券をお送りいたしました。

この季節は気温の変化が大きく、一気に冬が戻つたりするからだ。こんな季節に「卒業」という、人生にとつて大きな節目を迎える。だれでも体験したことのある「卒業式」。幼児から老齢になつても卒業を体験する場面はさまざまある。

三月の声を聴くと「寒」を乗り切つたという安堵感がある。しかしここで気を緩めるわけには行かない。

ご応募いただき、ありがとうございます

。

無料健康チェック

お知らせ

おいしく食べて健康に

豆を使った おかずとデザート



- 黒ゴマ大匙4は炒って半摺りにして、砂糖大匙1.5と塩少々を加え、④のおはぎ8個にまぶす。
- きな粉大匙3と塩少々を混ぜ、③のおはぎ8個にまぶす。
- *餡とゴマときな粉3色が、それぞれ8個づつできる。

*市販の餡を使えば手軽。

今月の植物

しゅんらん（ラン科）

花は早春に咲く。花にほくろを思わせるような黒い斑点があり別名「ほくろ」という。

花の茎は10～25cmほどある。葉は細く固いが先は垂れる。花は刺身のつまにする。

山の乾いたところに自生する。

しかし最近は、この花の野趣にとんだ



ありようが
愛好家に好
まれ、乱獲
が進み自然
には見かけ
なくなつて
しまったの
は残念なこ
とだ。
文と絵

NA